



10年  
先を  
学ぶ

松前町立松前病院  
総合診療専門研修プログラム

松前塾

～ルーラルジェネラリストへの道～

専攻医募集案内

北海道松前町

## はじめに

現在、地域の病院や診療所の医師が地域医療を支えています。今後の日本社会の急速な高齢化等を踏まえると、健康に関わる問題について適切な初期対応等を行う医師が必要となることから、総合的な診療能力を有する医師の専門性を学術的に評価するために、新たな基本診療領域の専門医として総合診療専門医が位置付けられました。そして、総合診療専門医の質の向上を図り、以て、国民の健康・福祉に貢献することを第一の目的としています。

本研修プログラムが目的とするのは、高い医療水準と職業規範を持ち、都会や地方で即戦力となる総合診療医を養成し、我が国の地域医療に貢献することです。

研修プログラムを行う主な施設である松前町立松前病院は都市（函館市）から95km、車で2時間離れた遠隔地にあり、医療圏人口約12,000人で唯一の入院施設である松前町立松前病院を基幹病院として、急性期専門各科やER型救急を有する地域センター病院、他地域の地域医療を担う病院・診療所と連携・協働し全人的医療を展開しつつ、自らのキャリアパスの形成や地域医療に携わる実力を身につけていくことができます。

## 研修プログラムの特徴

本研修プログラムでは、①総合診療専門研修Ⅰ（外来診療・在宅医療中心）、②総合診療専門研修Ⅱ（病棟診療、救急診療中心）、③内科、④小児科、⑤救急科の5つの必須診療科と選択診療科で4年間の研修を行います。

これらの研修により、

- 1) 包括的統合アプローチ
- 2) 一般的な健康問題に対する診療能力
- 3) 患者中心の医療・ケア
- 4) 連携重視のマネジメント
- 5) 地域包括ケアを含む地域志向アプローチ
- 6) 公益に資する職業規範
- 7) 多様な診療の場に対応する能力

という総合診療専門医に欠かせない7つの資質・能力を効果的に修得することが可能になります。

また、本プログラムの大きな特色として挙げられるのは、外来医療の継続性に重きを置いているところです。松前町立松前病院での継続外来（総合診療専門研修Ⅰ）を18ヶ月にわたって行います。このことにより、研修医は総合診療医としての継続性の重要性を実感できるでしょう。

もうひとつの特色は病棟研修の重視。計24ヶ月の病棟研修（総合診療専門研修Ⅱ、内科研修、小児科研修、救急科研修）が必修となっています。さらに高齢化社会に対応すべく老年医学も重点的に学ぶことができます。

## 基幹研修施設の紹介

- 施設名称 松前町立松前病院
- 所在地 〒049-1593  
北海道松前郡松前町字大磯 174 番地 1
- 病床数 100 床（一般病床 100 床）
- 診療科目 内科、外科、整形外科、小児科、眼科、  
耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、  
人工透析
- 医師数 6 名（非常勤 1 名を含む） ※平成 30 年 4 月現在
- 看護体制 15：1（一般病床）
- 特色 松前町唯一の病院、人工透析室（10 床 20 名）、専門外来：禁煙治療（内科）
- 研修受入 初期臨床研修、クラークシップ（医学生臨床参加型実習）、薬学生研修、看護実習
- 病院理念 松前町立松前病院は、地域医療拠点病院として『より信頼され、愛される病院』を目指して住民の求める最良の医療を行います。
- 基本方針
  - 1 患者様がより快適に医療を受けられる病院になります
  - 2 患者様がよりよいサービスを受けられる病院になります
  - 3 患者様にとってより便利な、かつアクセスのよい病院になります
  - 4 できるだけ多くの医療ニーズに応えられる病院になります
  - 5 時代に合った標準的な医療を供給します
  - 6 次世代を担う若き医療スタッフを育てる病院になります
  - 7 病気を予防し、健康づくりを推進する病院になります
  - 8 患者様の権利とプライバシーを守り、意志を尊重する病院になります
  - 9 地域医療機関はじめ関係機関と緊密に連携し、地域ケアの中心となります
  - 10 職員の生涯教育を活性化し、進歩的な病院になります
  - 11 職員の勤務環境を整備し、より働きやすい職場になります
  - 12 さらに経営健全化に努めます



松前町立松前病院

## 連携施設の紹介

- 北海道
 

<ul style="list-style-type: none"> <li>市立函館病院</li> <li>函館五稜郭病院</li> <li>社会福祉法人函館厚生院 函館中央病院</li> <li>北海道社会事業協会函館病院</li> <li>社会福祉法人函館共愛会 共愛会病院</li> <li>道南勤医協函館稜北病院</li> <li>医療法人社団函館脳神経外科 函館脳神経外科病院</li> <li>函館おしま病院</li> <li>せたな町立国保病院</li> <li>道立江差病院</li> <li>厚沢部町国民健康保険病院</li> <li>砂川市立病院</li> <li>市立美唄病院</li> <li>札幌徳洲会病院</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>札幌東徳洲会病院</li> <li>江別市立病院</li> <li>道立羽幌病院</li> <li>町立厚岸病院</li> <li>足寄町国保病院</li> <li>町立別海病院</li> <li>広域紋別病院</li> <li>幌加内町立幌加内診療所</li> <li>本輪西ファミリークリニック</li> <li>若草ファミリークリニック</li> <li>国民健康保険上川医療センター</li> <li>むかわ町国保保険穂別診療所</li> <li>礼文町国民健康保険船泊診療所</li> </ul>
--	--
- 本州
 

<ul style="list-style-type: none"> <li>西伊豆健育会病院（静岡県）</li> <li>湘南鎌倉総合病院（神奈川県）</li> <li>湘南藤沢徳洲会病院（神奈川県）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>亀田ファミリークリニック館山（千葉県）</li> <li>奈義ファミリークリニック（岡山県）</li> </ul>
--	--

# 研修プログラムの紹介

松前町立松前病院総合診療科を基幹研修施設とし、地域で地域医療の最前線を担う役割を果たしている連携施設をローテートすることにより、多彩で偏りのない充実した研修を行っています。

## 研修内容

### 総合診療専門研修 I

- 研修期間 / 18 ヶ月
- 研修施設 / 松前町立松前病院総合診療科
- 主な内容 / プライマリ・ケアレクチャー、救急外来、病棟診療、訪問診療、医局勉強会、各種カンファレンス

### 総合診療専門研修 II

- 研修期間 / 6 ヶ月
- 研修施設 / 砂川市立病院総合内科または市立美唄病院総合診療科
- 主な内容 / プライマリ・ケアレクチャー、外来業務、病棟業務、病棟回診、医局会議、宿直、各種カンファレンス

### 必須領域別研修

- 内科研修 / 12 ヶ月  
市立函館病院内科、砂川市立病院内科、江別市立病院内科から選択
- 小児科研修 / 3 ヶ月  
市立函館病院小児科、町立厚岸病院小児科、広域紋別病院小児科から選択
- 救急科研修 / 3 ヶ月  
市立函館病院救急科、函館共愛会病院救急科、砂川市立病院救急科、札幌徳洲会病院救急科、札幌東徳洲会病院救急科、湘南鎌倉総合病院救急科、湘南藤沢徳洲会病院救急科から選択

### 選択領域別研修

- 研修期間 / 合計 6 ヶ月
  - 研修科目 / 外科、整形外科、産婦人科、脳神経外科、泌尿器科、精神科、緩和ケア科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科
  - 研修施設 / 基幹施設及び 32 箇所の連携施設から選択
- ※ 詳細は総合診療専門研修プログラム「松前塾～ルーラルジェネラリストへの道」をご覧ください。

## ローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	松前町立松前病院						市立函館病院			市立函館病院		
	総合診療専門研修 I (総診 I)						内科			小児科		
2年次	松前町立松前病院			函館脳神経外科病院			市立函館病院			道立江差病院		
	総診 I			その他			救急科			その他		
3年次	江別市立病院			函館中央病院			松前町立松前病院			函館おしま病院		
	内科			その他			総診 I			その他		
4年次	砂川市立病院						松前町立松前病院					
	総合診療専門研修 II						総診 I					

## 研修の流れ

専攻医は定められた到達目標を常に意識しながら、また年次修了時毎の目標とする修練プロセスに到達できるよう研修を進めていきます。

本研修プログラムを構成する様々な研修の場において、よくある疾患や症候をくり返し経験し、総合診療の実践において必要とされる各専門科の知識を学び、さらには検査・治療手技を経験してゆく中で確実に診療能力を向上させていき、多くの一般的な健康問題に対して自ら判断し対応・実施できることを目指します。

### 各年次終了時の目標

年次	研修目標
1年次修了時	患者の情報を過不足なく明確に指導医や関連職種に報告し、健康問題を迅速かつ正確に同定できる。
2年次修了時	診断や治療プロセスも標準的で患者を取り巻く背景も安定しているような比較的単純な健康問題に対して的確なマネジメントを提供することができる。
3年次修了時	多疾患合併で診断や治療プロセスに困難さがあったり、患者を取り巻く背景も疾患に影響したりしているような複雑な健康問題に対しても的確なマネジメントを提供することができ、かつ指導できる。
4年次修了時	3年次修了時までまでに得られた診療能力をさらに高めるとともに、地域で必要とされる医療に関心を有し、研修修了後も患者・環境を問わず総合診療を実践してゆく基盤を形成することができる。

## 指導医



病院長

八木田 一雄

日本プライマリ・ケア連合学会プライマリ・ケア認定医  
日本プライマリ・ケア連合学会プライマリ・ケア指導医

当病院は、離島等の地域における中心医療機関の位置づけとなる「離島等特定地域病院」として北海道から指定を受けており、「プライマリ・ケア医」「全科診療医」「何でも科医」として、24時間365日救急患者を受け入れる使命を担っています。また、日常診療においても、患者と地域住民のニーズを的確に把握して適切に応えるべく、常に「患者中心の医療」を心がけて「プライマリ・ケア」「地域包括ケア」を行っています。

当病院の研修では、離島等特定地域病院における地域医療の実践を通じて、自ら生涯学習に取り組む姿勢を持ち、総合的かつ包括的な医療を提供することのできる医師を育成するよう努めて参りたいと考えています。



副院長

吉野 光晴

日本プライマリ・ケア連合学会プライマリ・ケア認定医  
日本プライマリ・ケア連合学会プライマリ・ケア指導医

私たちは、内科全般だけでなく救急医療、小児医療、老人医療など、幅広い診療を行っています。老若男女、内科はもちろん怪我も心の病気も・・・受診を希望される方の全てを診療範囲と思って日々診療しています。

当病院の研修では、素晴らしい地域環境の中で伸び伸びと育ってほしいと願っています。そして基本的な診療知識・技術を身につけ、個々の患者・住民に対して共感と責任をもって診察できるように教育に努めたいと考えています。3次救急病院から100キロ離れた病院において医療現場で実践を通じてより完成度の高い「何でも科医」を育てたいと日々努力しています。一緒に学び、育ち、診る病院で共に成長したいと思っております。ご応募お待ちしております！

## 募集要項

応募資格	2年間の初期臨床研修を修了または修了見込みの医師
募集期間	毎年12月末まで ※期間内でも採用定員に達し次第、募集を締め切らせていただきます。
募集定員	2名
選考方法	提出された書類の審査及び面接試験
採用試験日	随時
応募方法	下記書類を郵送等により提出してください。 1. 履歴書（市販のもの、写真貼付〔自筆のもの〕） 2. 医師免許証の写し 3. パーソナル・ステートメント（志望の動機、自分の将来への展望〔任意様式〕） 4. 初期研修先の研修委員長もしくは指導医からの推薦状
その他	採用決定の場合、採用通知送付後、2週間以内に確約書を提出していただきます。
提出先及び 問い合わせ先	〒049-1593 北海道松前郡松前町字大磯174番地1 松前町立松前病院 事務局 TEL：0139-42-2515 FAX：0139-42-2516

## 処遇

研修期間	4年
身 分	常勤医（正職員〔地方公務員〕）
給 与	1年次月額40万円、2年次月額45万円、3年次月額50万円、4年次月額55万円 ※賞与は人事院勧告による
保険の適用	健康保険、共済年金
有給休暇	年間15日～20日（夏季休暇、特別休暇有）
学会参加	可（参加費用は年間50万円まで支給）
宿 舎	敷地内医師住宅の貸与（有料）または、近隣の民間住宅を紹介（有料）
赴任手当	20万円まで支給
当 直	月5回前後（当直手当 2万円/回） （週末のうち第1～4週は土曜の朝から日曜午後2:30まで外部医師による当直応援有り）

## 卒業生メッセージ



### 曳田 彩子

プログラム：松前家庭医養成プログラム  
研修期間：2010年4月1日～2013年3月31日

松前町は海と緑に囲まれたのどかな町ですが、病院はいつも心地よい緊張感に包まれています。

この病院でひとつひとつ経験を重ねながら私は、働く事の楽しさを知りました。

医師としての経験がまだ浅いうちに松前病院で過ごせたことは幸運であったと感じています。



### 保脇 雄介

プログラム：松前家庭医養成プログラム  
研修期間：2011年4月1日～2014年3月31日

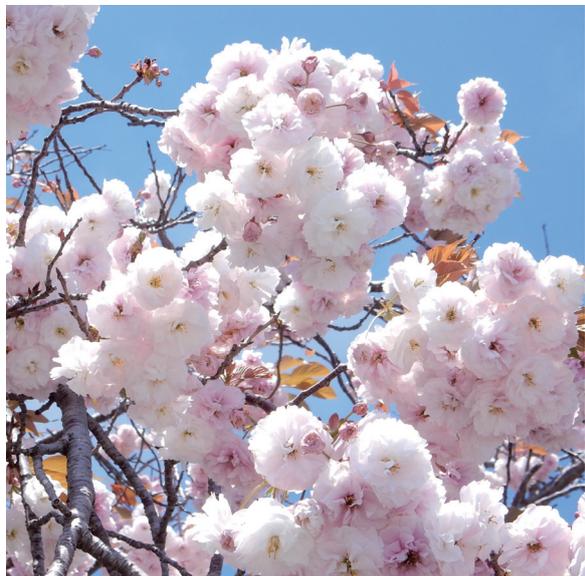
松前町立松前病院の特徴的なところとして、その地域での救急対応から慢性期、終末期までの対応を求められることがあります。

その患者さんの病気を自分で発見して、自分で対処して、フォローして、看取る。本当の意味でのかかりつけ医の役割が期待されています。

いわゆる「家庭医」でも、「総合病院の総合診療科」でもない、「へき地医療医 (rural generalist)」の面白さをぜひ体感してください。

### 私たちの夢

後期研修を終了しても医師としての勉強は続きます。毎日が新しいことの発見です。後期研修では問題解決処理能力を養い、学ぶ姿勢を確立してもらいたいと思っています。理念に掲げた「地域で役に立つ医師 (rural generalist)」が、この松前塾から多く育ち、全国の地域に羽ばたいてもらえれば素晴らしいです。



総合診療専門研修プログラム

# 松前塾

～ルーラルジェネラリストへの道～

## 総合診療専門研修プログラム「松前塾」への応募・お問い合わせ

プログラムの説明や質問、施設の見学や待遇などお気軽にご相談ください。(お問い合わせの秘密は厳守します)

総合診療専門医の研修に関心のある方のご連絡をお待ちしております。

総合診療研修に興味のある医学生には、初期臨床研修についても詳しくご説明いたします。



メールによるお問い合わせ

[mhp@matsumae-hospital.com](mailto:mhp@matsumae-hospital.com)

題名に「総合診療専門研修問い合わせ」とお書きください。



お電話によるお問い合わせ

**0139-42-2515** (代表)

「総合診療専門研修のプログラムを見て」とお伝えください。

## 松前町立松前病院

〒049-1593

北海道松前郡松前町字大磯 174 番地 1

TEL 0139-42-2515 FAX 0139-42-2516

URL <http://matsumae-hospital.com>

